

平成20年 6 月 16 日
国土交通省中部地方整備局

お 知 ら せ

1. 件 名 ～ 平成20年岩手・宮城内陸地震に関する
緊急災害対策派遣隊（TEC-FORCE）の派遣について ～

2. 概 要

平成20年6月14日に発生した岩手・宮城内陸地震により、地震発生後速やかに災害対策支援室を設置し体制構築後、国土交通省災害対策本部長からの指揮の下、応援対策本部（本部長：中部地方整備局長）を設置し、中部地方整備局の緊急災害対策派遣隊（TEC-FORCE）を6月14日から派遣しております。

さらに6月17日に被災状況調査班（土砂災害危険箇所）第2陣を派遣予定です。

3. 資 料 別紙のとおり

4. 配 布 先 中部地方整備局記者クラブ

5. 問合せ先 国土交通省中部地方整備局

企画部 防災対策官 金藤 康昭

防災課長 小倉 親

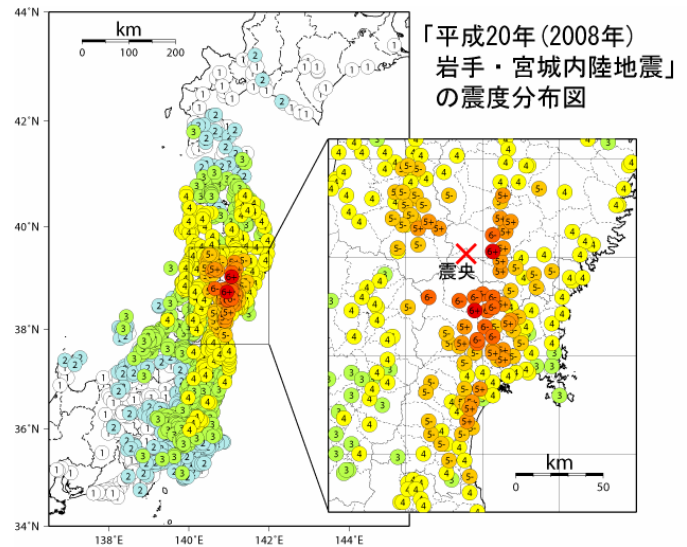
電話番号 052-953-8256（災害対策本部室）

※Technical Emergency Control Force

岩手・宮城内陸地震の対応について

1. 地震の概要（気象庁発表）

- ①発生日時 : 平成20年6月14日 8時43分
- ②震源地 : 岩手県内陸南部
(北緯39度01.7分、東経140度52.8分)
- ③震源の深さ : 8km
- ④地震の規模 : マグニチュード 7.2(暫定値)
- ⑤最大震度 : 震度6強
(岩手県奥州市、宮城県栗原市)
- ⑥余震(震度5弱以上) :
M5.7 6月14日 9時20分
震度5弱(宮城県大崎市)



2. 中部地方整備局の体制・対応

- ①本局体制
6月14日(土) 8:43 災害対策支援室設置
12:40 応援対策本部設置
(被災状況調査班4班の派遣)



TEC-FORCE (第1陣) 愛知県警ヘリポートを離陸 (6/14 17:22)

②対応状況 (TEC-FORCE)

1) 災害対策用ヘリコプター

派遣元	任務	活動状況
中部地整	被災状況調査班 (1機、3名搭乗)	(14日) ・17時22分ヘリが中部地整を出発 (15日) ・被災状況調査班としてヘリによる調査(東北地整1名、土木研究所3名搭乗) (16日) ・被災状況調査班としてヘリによる調査(東北地整3名搭乗)

2) 被災状況調査班（土砂災害危険箇所）

中部地整調査担当箇所；土砂災害危険箇所 1 1 7 箇所（栗原市栗駒地先）

15 日 28 箇所調査し、緊急対応必要箇所はなし（15 日 20:00 現在）

派遣元	任務	班数	派遣者	活動状況
中部地整	被災状況調査班 (土砂災害危険箇所)	4班	中部地整12名(第1陣) ・本局河川部2名 ・多治見砂防国道事務所1名 ・越美山系砂防事務所2名 ・新丸山ダム工事事務所1名 ・富士砂防事務所3名 ・天竜川上流河川事務所2名 ・三峰川総合開発工事事務所1名	(14日) ・17時22分出発(へりにて3名) ・連絡車にて9名出発 (15日～) ・岩手河川国道事務所一関出張所を拠点として土砂災害危険箇所の調査中。



山腹崩壊現場調査状況（6/16）



危険溪流調査に向かう途中の道路被災状況（6/16）

③今後の予定（TEC-FORCE）

派遣元	任務	班数	派遣者	活動状況
中部地整	被災状況調査班 (土砂災害危険箇所)	4班	中部地整12名(第2陣)予定 ・本局河川部2名 ・木曾川上流河川事務所1名 ・静岡河川事務所3名 ・沼津河川国道事務所2名 ・庄内川河川事務所1名 ・設楽ダム工事事務所2名 ・豊橋河川事務所1名	(17日) ・早朝より連絡車にて出発予定 ・夕刻より一関出張所にて第1陣と引継を行い、18日より調査を実施予定